

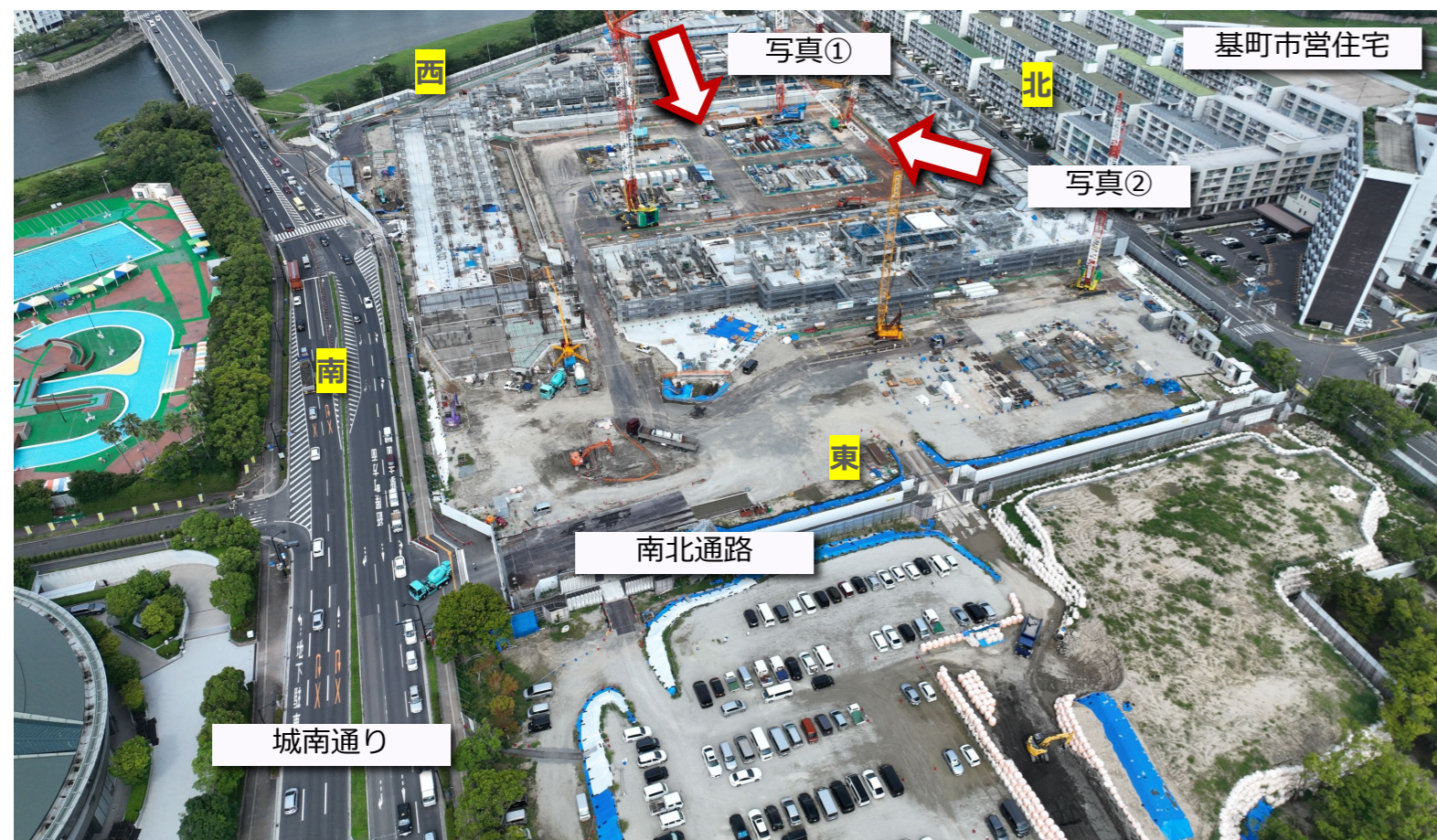
作業所長挨拶

暦の上では立秋が過ぎましたが、まだまだ厳しい残暑が続いております。現場で働いている所員・作業員はお盆休みに英気を養って、連休が明けてから心機一転し工事に取り組んでおります。空鞆橋を渡りながら現場を見ると、仮囲いから建物の姿が見えるようになるまで工事が進んでおります。気を緩めず、引き続き事故のないよう安全第一で努めて参ります。



NEWS！ 地上躯体を順調に施工中！

- ・ 8月末までに、西側では4階の床を設置する工事に進んでおります。スタンドの段床板も設置を開始しました。
- ・ 北側及び東側は3階の床及び柱の設置、南側は2階の床と柱の設置に進んでいます。
- ・ ペDESTリアンデッキ工事は、東側・南側とも基礎の杭を打設する作業を行っております。

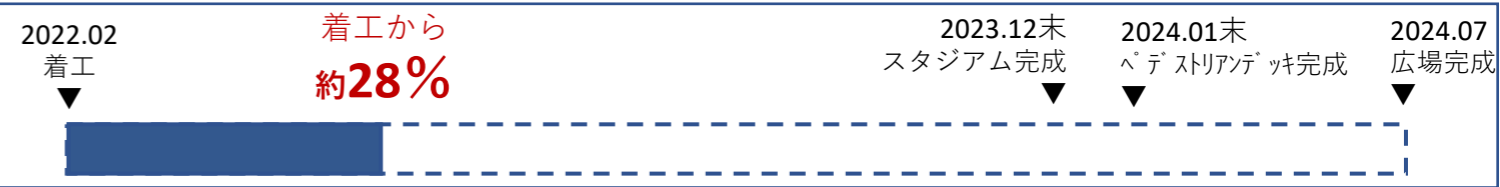


写真①：R4年8月23日 北西側全景写真



写真②：R4年8月24日 北西側地上写真

道のりメーター



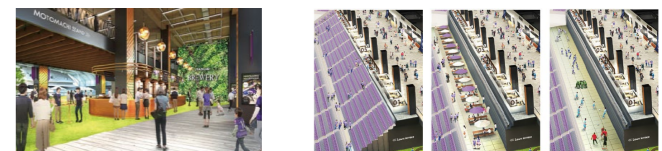
設計どより スタジアムと公園をつなぐ『フィールドビューテラス』『スタジアムテラス』

今回は日本のスタジアムで初めての試みとなる『フィールドビューテラス』をご紹介します。バックスタンド2階の一部に幅約30M、2層吹抜けのテラスを設けます。このテラスはスタジアムの中と公園とを結ぶエリアとなり、試合がない日も公園側から利用が可能です。

また『フィールドビューテラス』に繋がるエリアに『スタジアムテラス』を設置します。これはバックスタンドの一部の観客席を折りたたみ、壁面に収納することで、テラス状の空間が出現します。各種イベントやPRスペースなど、まさに公園と一体となった様々な使い方が可能となっています。
(※パースはイメージです。)



スタジアムと公園をつなぐテラス



テラス入口イメージ 可変するスタジアムテラス

近隣皆様へのお知らせ 瀬戸内4県都市長会議の一環で現場を視察

8月29日にヒルトン広島で開催されました『瀬戸内4県都市長会議』の一環として、スタジアム建設現場の視察が行われました。広島、岡山、高松、松山の4市長が来場し、フィールドの中央部において事業の進捗状況の説明を受けながら、完成後の姿をイメージして現場を視察されました。また視察後には、現場内でスタジアムの完成予想のバーチャルリアリティ（VR）映像も体験していただきました。



環境対策 工事車両のタイヤによる泥汚れの防止

工事現場内を走行した車両が場外に出発する際に、タイヤには泥が付着した状態になっています。そのまま場外に出て走行すると、泥汚れが周辺道路に広がるため、必ず洗車ピットを通過して汚れを落とすよう対策しています。



導入事例：洗車ピット（大型車用）

